

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和3年(2021年)3月～4月分)

3月～4月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 3月1日 滋賀県が「Go To イート」のプレミアム付き食事券の新規販売を再開
21日 令和3年1月に発出された緊急事態宣言が2か月半ぶりに全面解除
【3月の滋賀県の患者発生状況 303件 累計2,770件】
- 4月5日 緊急事態宣言に準じた「まん延防止等重点措置」が大阪、兵庫および宮城の3府県で初めて適用開始
12日 まん延防止等重点措置を東京、京都および沖縄に適用開始
新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け接種が全国で順次開始
15日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを注意ステージ（ステージ2）から警戒ステージ（ステージ3）に引き上げ
25日 4都府県（東京、大阪、京都および兵庫）を対象に緊急事態宣言を発出
26日 滋賀県独自の「医療体制非常事態」を宣言
【4月の滋賀県の患者発生状況 957件 累計3,727件】



母なる湖・琵琶湖。
——あずかっているのは、滋賀県です。














令和3年(2021年)6月10日

総合企画部 統計課

概 況

滋賀県における3～4月の状況は、「家計消費支出」を除く項目でマイナスとなった。全国では4項目がプラスとなった。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(3月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	102.0	 (前月比) ▲7.3% 3か月ぶり減	97.2	 (前月比) +1.7% 2か月ぶり増
	② 百貨店・スーパー販売額(4月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	21,218 百万円	 ▲0.2% 3か月連続減	1,552,690 百万円	 +15.7% 2か月連続増
消費	③ 消費者物価指数(4月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	101.7	 ▲0.7% 13か月連続減	101.5	 ▲0.1% 9か月連続減
	④ [参考]家計消費支出(4月) (総務省「家計調査」)	277,784円	 +2.0% 2か月連続増	301,043円	 +12.4% 2か月連続増
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	80.0	 ▲1.1% 2か月連続減	87.8	 +0.8% 2か月連続増
	⑥ 所定外労働時間指数(3月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	90.6	 ▲7.6% 15か月連続減	90.9	 ▲1.9% 18か月連続減
その他	⑦ 推計人口(5月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,410,476人	 ▲3,298人 12か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済） および前月比

(%)
20

140

120

100

80

60

全国 鉱工業生産指数
(青色棒グラフ・左目盛)

滋賀県 鉱工業生産指数
(赤色棒グラフ・左目盛)

全 国 全 国 全 国
全 指 数
前 月 比
+1.7%

全 国 全 国 全 国
全 指 数
前 月 比
+2.5%

滋 賀 県
指 数
102.0

滋 賀 県
前 月 比
▲7.3%

▲ 10

▲ 20

2020年5月の指数は、滋賀県(80.1)、全国(77.2)ともに、現行基準(2013年～)での最低水準

2018年1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2019年1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2020年1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2021年1月 2月 3月 4月

1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）

（2015年=100、前月比：%）

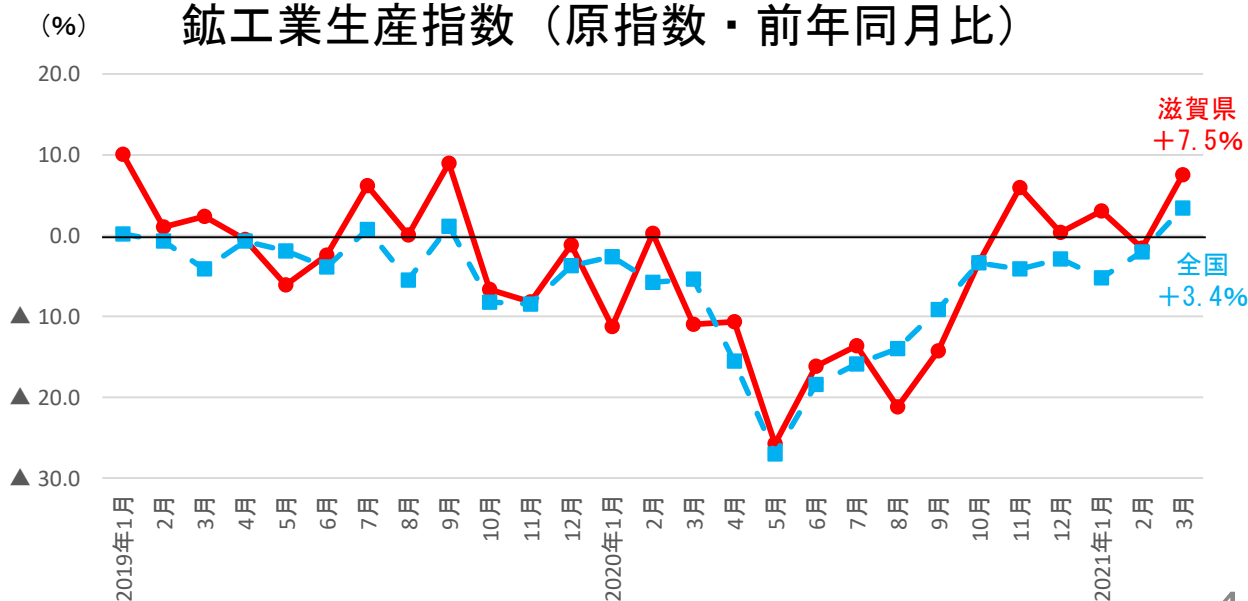
	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2020年 3月	98.2	▲ 11.5	96.2	▲ 2.5
4月	95.7	▲ 2.5	86.3	▲ 10.3
5月	80.1	▲ 16.3	77.2	▲ 10.5
6月	87.7	9.5	81.0	4.9
7月	97.9	11.6	86.6	6.9
8月	88.7	▲ 9.4	88.3	2.0
9月	98.8	11.4	91.6	3.7
10月	100.8	2.0	93.5	2.1
11月	111.3	10.4	94.2	0.7
12月	103.8	▲ 6.7	94.0	▲ 0.2
2021年 1月	105.4	1.5	96.9	3.1
2月	110.0	4.4	95.6	▲ 1.3
3月	102.0	▲ 7.3	97.2	1.7
4月	（6月下旬公表）		99.6	2.5

（2021年4月の全国値は速報値）

滋賀県の3月の鉱工業生産指数（季節調整済）は102.0、前月比▲7.3%で3か月ぶりの低下となった。（全国は97.2、同+1.7%で2か月ぶりに上昇）

前年同月比（原指数）は、2020年5月に▲25.8%と大きく低下したが、その後は徐々に持ち直し、同11月にはプラスに転じ、3月も+7.5%と上昇した。

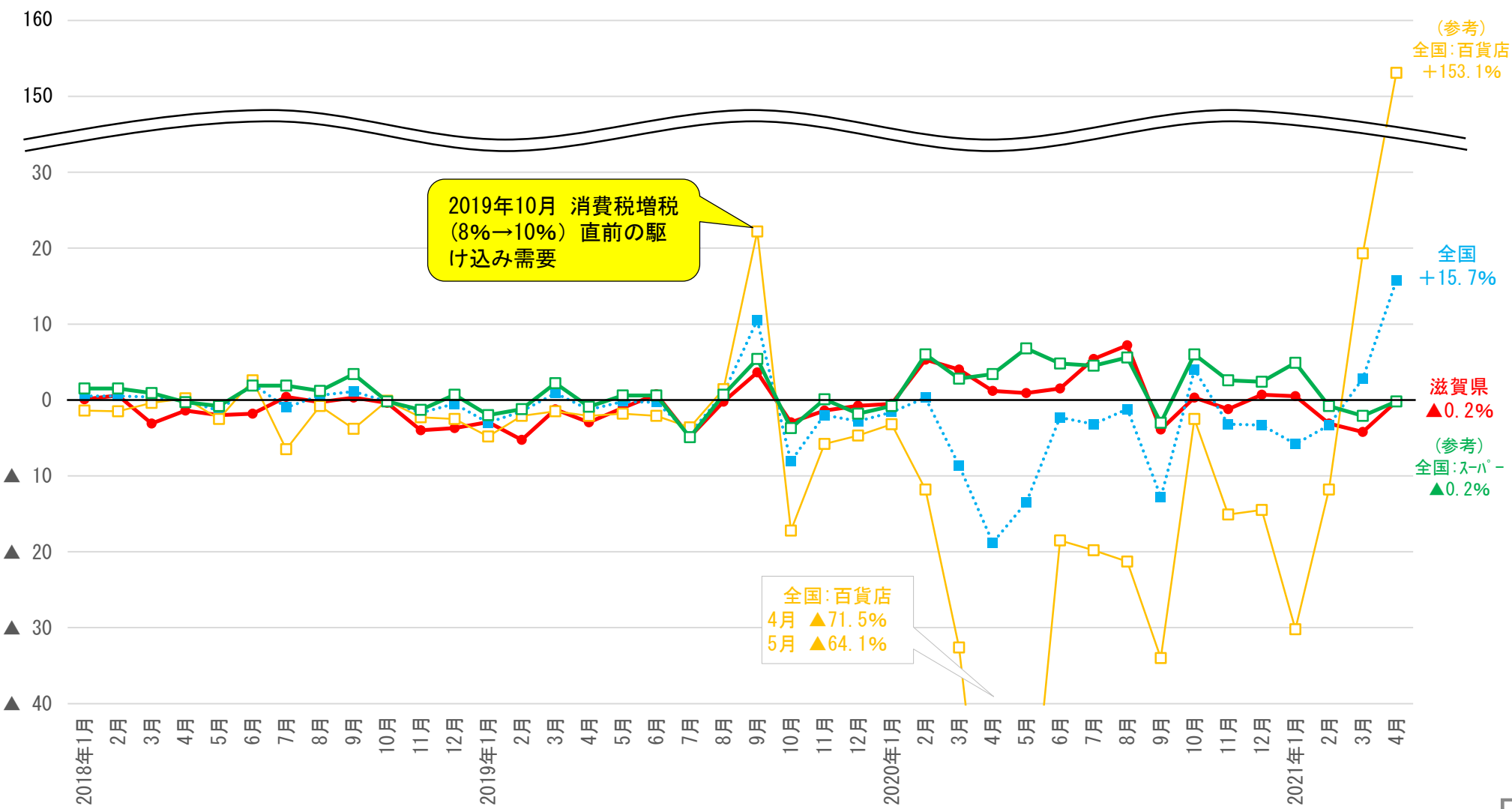
鉱工業生産指数（原指数・前年同月比）



滋賀県総合企画部統計課

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額（時系列データ）

百貨店・スーパー販売額の増減率（前年同月比）（2021年4月は速報値）



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2020年4月	21,537	1.2	1,341,534	▲ 18.8
5月	21,571	0.9	1,454,269	▲ 13.5
6月	22,787	1.5	1,678,895	▲ 2.3
7月	22,345	5.4	1,691,863	▲ 3.2
8月	24,792	7.2	1,688,171	▲ 1.2
9月	20,978	▲ 3.9	1,568,049	▲ 12.8
10月	20,843	0.3	1,630,327	4.0
11月	21,773	▲ 1.2	1,678,131	▲ 3.2
12月	24,390	0.7	2,103,569	▲ 3.3
2021年1月	24,012	0.5	1,628,357	▲ 5.8
2月	20,670	▲ 3.1	1,496,857	▲ 3.3
3月	20,400	▲ 4.2	1,670,081	2.8
4月	21,218	▲ 0.2	1,552,690	15.7

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリソ係数で処理した数値で計算してある。

4月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は21,218百万円、前年同月比▲0.2%で3か月連続で減少した。全国は1,552,690百万円で、同+15.7%(百貨店・同+153.1%、スーパー・同▲0.2%)となり、2か月連続の増加となった。※滋賀県は百貨店が少ないため(3月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。

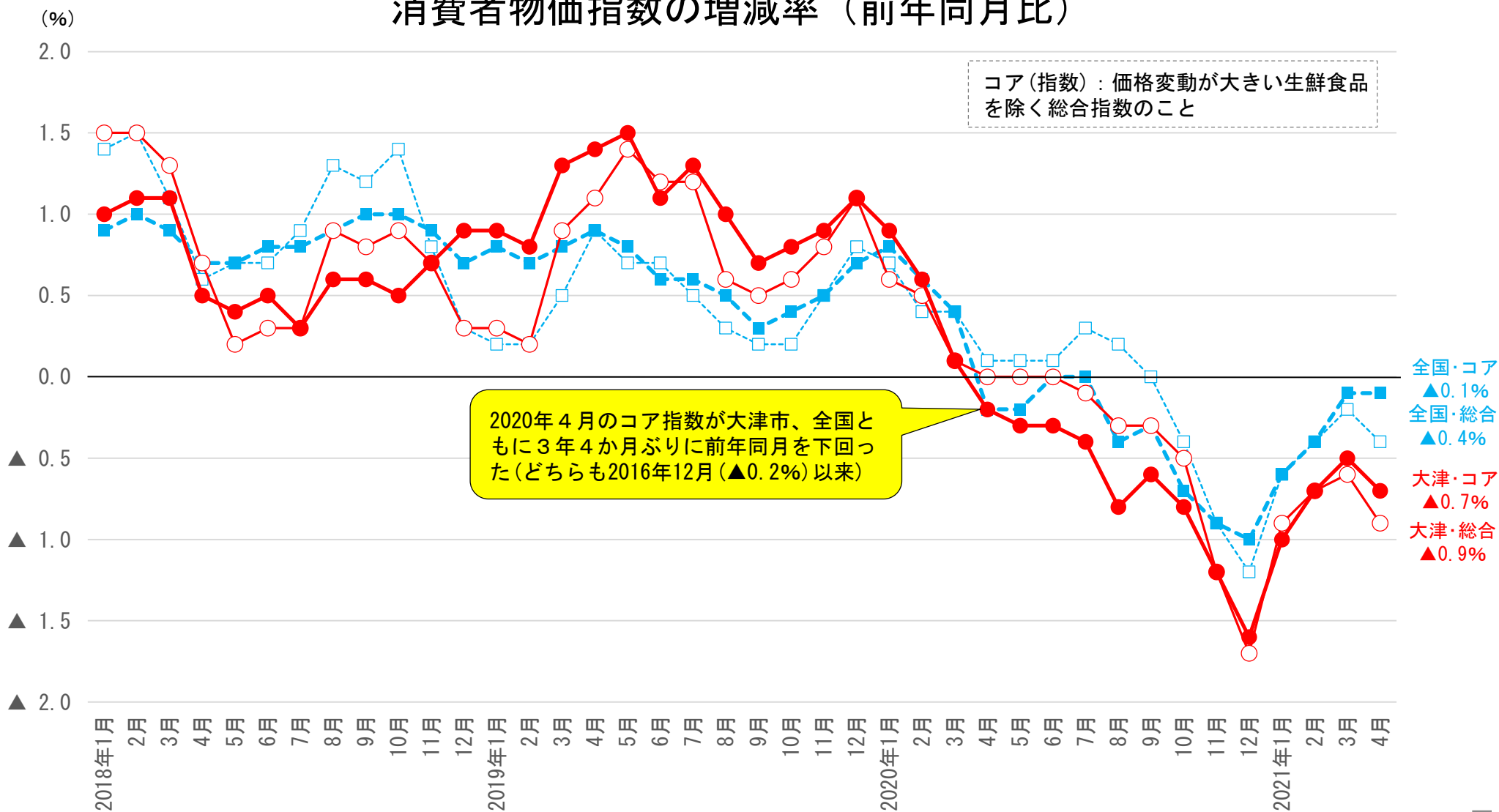
全国では、スーパーの「飲食料品」、ドラッグストアの「食品」がマイナスとなるなど、前年の巣ごもり需要や買いだめの反動がみられた。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等:百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2020年4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4
7月	9,356	▲ 9.7	4,639	15.9	7,075	8.2	3,635	10.8
8月	9,997	▲ 6.8	4,723	8.7	7,414	15.6	3,992	23.6
9月	9,502	▲ 4.1	3,651	▲ 30.0	6,536	▲ 9.4	3,449	▲ 5.9
10月	9,326	▲ 5.1	3,275	30.0	6,574	11.2	3,254	15.1
11月	9,097	▲ 5.9	3,861	27.1	6,585	7.7	3,581	10.9
12月	9,712	▲ 4.6	5,249	19.5	7,559	8.0	4,069	14.3
2021年1月	8,734	▲ 4.9	4,251	20.1	6,679	6.5	3,135	14.2
2月	8,272	▲ 6.3	3,322	7.5	6,417	▲ 5.8	2,872	3.6
3月	9,311	1.6	4,331	11.9	6,819	▲ 2.0	3,012	▲ 8.4
4月	9,082	6.4	3,269	3.5	6,896	▲ 5.2	3,539	▲ 6.1

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比	総 合	前 年 同 月 比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同 月 比
2020年 4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0
7月	102.3	▲ 0.1	102.0	▲ 0.4	101.9	0.3	101.6	0.0
8月	102.2	▲ 0.3	101.6	▲ 0.8	102.0	0.2	101.3	▲ 0.4
9月	102.2	▲ 0.3	101.5	▲ 0.6	102.0	0.0	101.3	▲ 0.3
10月	102.2	▲ 0.5	101.7	▲ 0.8	101.8	▲ 0.4	101.3	▲ 0.7
11月	101.6	▲ 1.2	101.5	▲ 1.2	101.3	▲ 0.9	101.2	▲ 0.9
12月	101.2	▲ 1.7	101.2	▲ 1.6	101.1	▲ 1.2	101.1	▲ 1.0
2021年 1月	101.8	▲ 0.9	101.6	▲ 1.0	101.6	▲ 0.6	101.4	▲ 0.6
2月	101.8	▲ 0.7	101.6	▲ 0.7	101.6	▲ 0.4	101.5	▲ 0.4
3月	101.9	▲ 0.6	101.9	▲ 0.5	101.8	▲ 0.2	101.8	▲ 0.1
4月	101.7	▲ 0.9	101.7	▲ 0.7	101.4	▲ 0.4	101.5	▲ 0.1

4月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は101.7、前年同月比▲0.7%で13か月連続で下落した。（「総合指数」は101.7で、同▲0.9%）

全国のコア指数は101.5、同▲0.1%で9か月連続で下落した（総合指数は101.4、同▲0.4%）

携帯電話大手各社による格安料金プランの提供が始まったこと等により携帯電話の通信料が下落し、指数は引き続き下落した。

主な変動費目（2021年4月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	教養娯楽(+1.3%)：教養娯楽サービス	住居(+0.6%)：設備修繕・維持 教養娯楽(+1.1%)：教養娯楽サービス
下落	食料(▲1.6%)：生鮮野菜、肉類、生鮮果物 交通・通信(▲2.2%)：通信 光熱・水道(▲3.6%)：電気代、ガス代 被服及び履物(▲2.4%)：シャツ・セーター類、洋服	食料(▲1.2%)：生鮮野菜、生鮮果物 交通・通信(▲2.3%)：通信 光熱・水道(▲2.8%)：電気代、ガス代

2 消費 ④[参考]家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2020年4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1
7月	272,497	▲ 13.0	266,897	▲ 7.3
8月	287,674	4.1	276,360	▲ 6.7
9月	399,466	26.3	269,863	▲ 10.2
10月	310,587	14.0	283,508	1.4
11月	277,124	0.7	278,718	0.0
12月	339,906	▲ 7.3	315,007	▲ 2.0
2021年1月	265,603	▲ 21.4	267,760	▲ 6.8
2月	240,327	▲ 14.4	252,451	▲ 7.1
3月	343,276	28.8	309,800	6.0
4月	277,784	2.0	301,043	12.4

4月の家計消費支出（名目）は、大津市は277,784円、前年同月比+2.0%で2か月連続の増加、全国は301,043円、同+12.4%で2か月連続の増加となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は91世帯（2021年4月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

昨年4月は緊急事態宣言の発出があり、消費額が落ち込んだことから、その反動で前年同月比は引き続きプラスとなった。

特に、全国値は、比較可能な2001年1月以来最大の上昇幅となった。

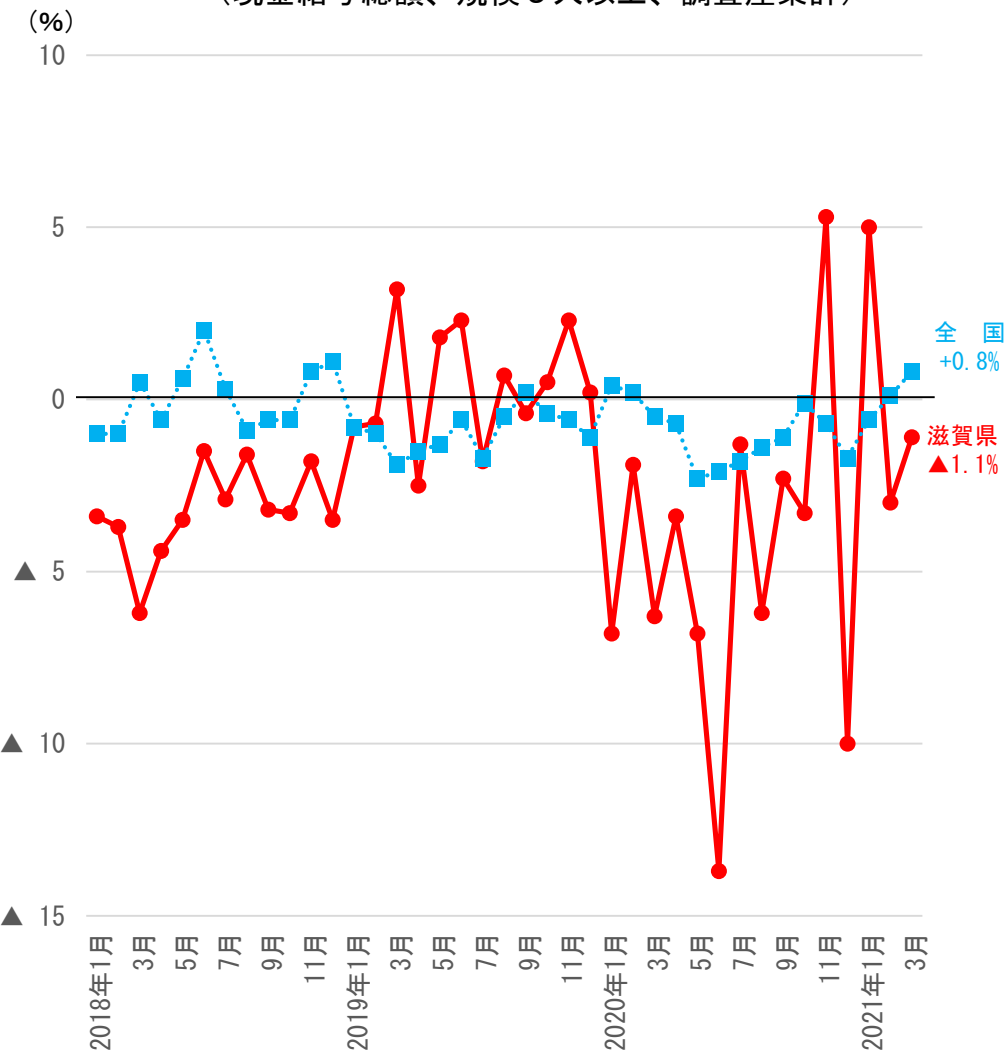
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2021年4月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対2019年同月実質増減率）
食料	79,821	3.1	75,640	2.3	フューハイ・カテル（+43.7）、冷凍調理食品（+35.9）、飲酒代（▲80.9）、食事代（▲32.4）
住居	9,019	1.3	19,546	17.4	
光熱・水道	24,003	8.1	22,797	▲ 7.8	
家具・家事用品	10,285	59.0	10,860	11.9	他の家事用消耗品のその他（ウェットティッシュ、除菌スプレーを含む。）（+14.6）
被服及び履物	10,681	57.4	9,626	85.2	背広服（▲2.7）
保健医療	15,810	21.1	13,997	8.6	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+57.6）
交通・通信	37,830	▲ 28.7	45,874	17.3	航空運賃（▲80.5）、鉄道運賃（▲65.1）、バス代（▲52.1）、有料道路料（▲43.2）
教育	17,660	28.5	22,440	16.4	
教養娯楽	25,461	▲ 0.8	26,714	26.5	インターネット接続料（+24.8）、パック旅行費（▲90.9）、遊園地入場・乗物代（▲75.0）、文化施設入場料（▲61.5）
その他の消費支出	47,214	5.0	53,548	18.2	浴用・洗顔石けん（+10.0）、口紅（▲58.3）、ファンデーション（▲33.0）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

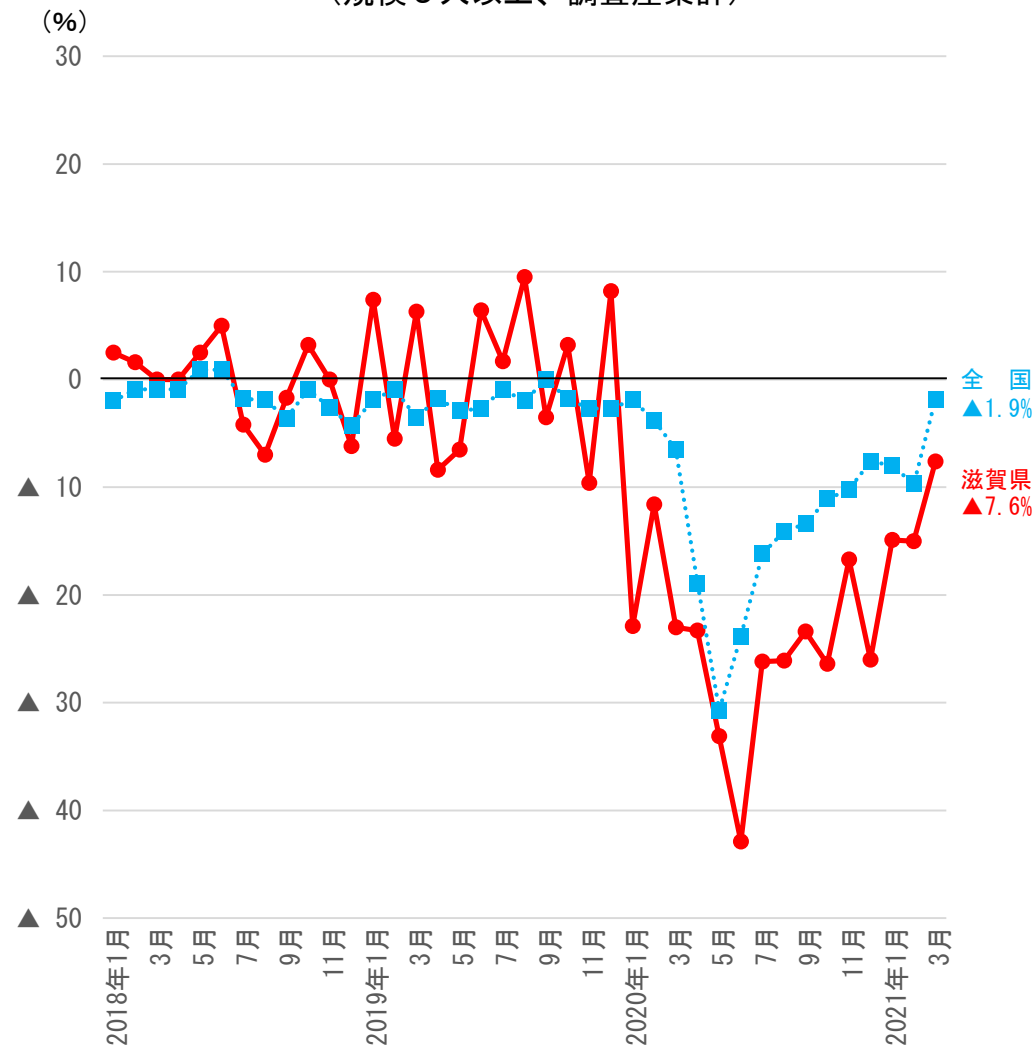
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数 (2015年平均=100)

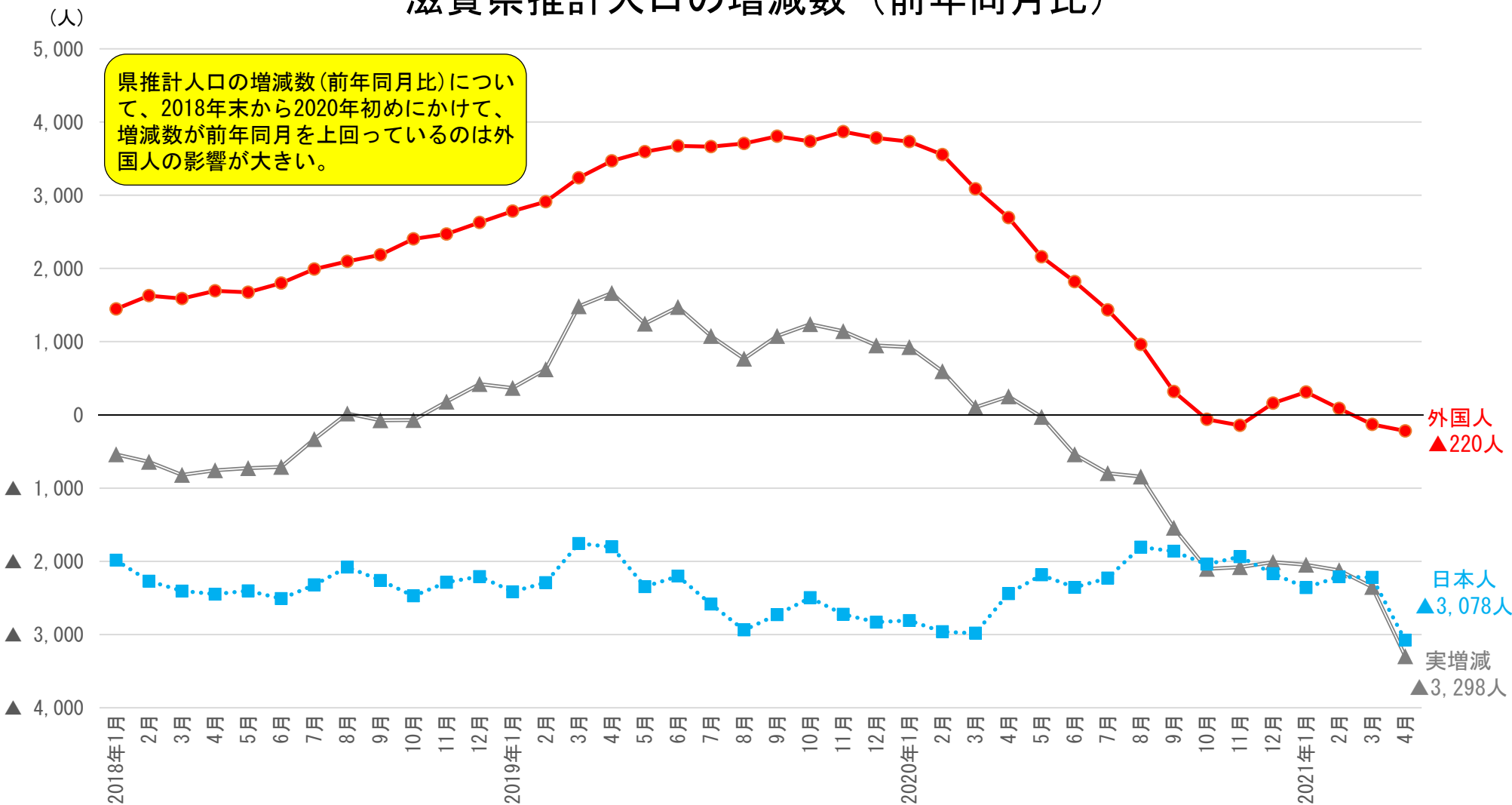
	実質賃金指数 (現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)
2020年3月	80.9	▲ 6.3	87.1	▲ 0.5	98.1	▲ 23.0	92.7	▲ 6.5
4月	80.1	▲ 3.4	85.1	▲ 0.7	86.8	▲ 23.3	81.8	▲ 18.9
5月	77.8	▲ 6.8	83.3	▲ 2.3	72.6	▲ 33.1	65.5	▲ 30.7
6月	125.6	▲ 13.7	137.3	▲ 2.1	71.7	▲ 42.9	72.7	▲ 23.9
7月	110.4	▲ 1.3	114.3	▲ 1.8	82.1	▲ 26.2	80.0	▲ 16.2
8月	80.6	▲ 6.2	84.5	▲ 1.4	80.2	▲ 26.1	77.3	▲ 14.1
9月	79.3	▲ 2.3	83.3	▲ 1.1	80.2	▲ 23.4	82.7	▲ 13.4
10月	78.6	▲ 3.3	83.8	▲ 0.1	89.6	▲ 26.4	87.3	▲ 11.1
11月	89.4	5.3	87.4	▲ 0.7	89.6	▲ 16.7	88.2	▲ 10.2
12月	157.2	▲ 10.0	171.2	▲ 1.7	91.5	▲ 26.0	89.1	▲ 7.6
2021年1月	85.9	5.0	84.4	▲ 0.6	81.1	▲ 14.9	83.6	▲ 8.0
2月	76.9	▲ 3.0	82.6	0.1	85.8	▲ 15.0	84.5	▲ 9.7
3月	80.0	▲ 1.1	87.8	0.8	90.6	▲ 7.6	90.9	▲ 1.9

3月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は80.0、前年同月比▲1.1%で2か月連続で前年同月を下回った。所定外労働時間指数は90.6、同▲7.6%で、15か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は87.8、同+0.8%で2か月連続増、所定外労働時間指数は90.9、同▲1.9%で18か月連続減)

所定外労働時間指数は、県・全国ともに前年同月を下回る状況が続いているが、下落幅は縮小傾向である。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2020年 5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819
8月	1,412,684	28,975	▲ 797	▲ 2,230	1,433
9月	1,412,732	28,790	▲ 843	▲ 1,806	963
10月	1,412,415	28,596	▲ 1,544	▲ 1,863	319
11月	1,412,246	28,451	▲ 2,103	▲ 2,042	▲ 61
12月	1,412,295	28,716	▲ 2,082	▲ 1,938	▲ 144
2021年 1月	1,412,095	29,068	▲ 2,010	▲ 2,169	159
2月	1,411,752	29,431	▲ 2,048	▲ 2,361	313
3月	1,411,168	29,344	▲ 2,124	▲ 2,212	88
4月	1,409,253	29,205	▲ 2,350	▲ 2,220	▲ 130
5月	1,410,476	29,167	▲ 3,298	▲ 3,078	▲ 220

推計人口の基準となる基準人口は令和2年国勢調査結果に基づき更新を予定しているため、2020年10月以降の総人口および前年同月比は今後、改定される可能性がある。

5月1日現在の滋賀県の推計人口は141万476人（うち外国人29,167人）、前年同月比▲3,298人（うち日本人▲3,078人、うち外国人▲220人）で12か月連続で前年同月を下回った。

新型コロナの感染拡大を受けた入国制限等による外国人の転入数の減少や、出生数の減少等が影響し、総人口の減少幅が3,000人を超えた。

※左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。

滋賀県の出生・死亡数（実数）

